

としま子どもSDGs チャレンジカレンダーを作成しました。



教育委員会では、子どもたちが日常生活の中で、SDGsを意識し考え、行動するきっかけとなるよう、SDGsの17のゴールと、区の事業や子どもたちが取り組んでいくことができる内容を、カレンダー形式にまとめ、「としま子どもSDGsチャレンジカレンダー」として作成し、各学校、幼稚園に配布いたしました。

このカレンダーには、4月から3月までの12か月間に、区内の各所で開催される区のイベントや、SDGsに関連する事業を子どもたちの目線で示しました。また、国際デーや身の回りの品についているSDGsに関連したマーク・ロゴ等も掲載し、子どもたちがSDGsを「自分事」として捉える機会を増やすように工夫しました。

持続可能な社会づくりの担い手として、豊島区の子どもたちが、地域社会や環境等の課題について、積極的に学ぶ資料として活用してくれることを期待しています。

お問い合わせ 廉務課庶務グループ／3981-1141



はなまる・そめふくの教育トピックス 「SDGs未来都市」って なんだろう

最近SDGsという言葉をよく聞くね



地球上の「誰一人取り残さない」社会の実現を目指して、経済・社会・環境など17の国際課題を解決しようという国際的な取り組みのことだね



豊島区は「SDGs未来都市」に選ばれたんだよ



SDGsの達成に貢献する優れた自治体として選ばれたんだよね



豊島区は、令和2年度に「自治体SDGsモデル事業」にも選ばれたことで、東京の自治体として初めてダブル選定されたんだよ

「自治体SDGsモデル事業」は、「SDGs未来都市」の中でも特に先導的な取組をしている自治体が選ばれるんだよね



そんな豊島区の取り組みが上に紹介されている「としま子どもSDGsチャレンジカレンダー」にまとめられているよ

目標をたてられるといいね!

やさしい気持ちをありがとう!



教育委員会では、(株)クラレが主催する「ランドセルは海を越えて」キャンペーンの趣旨に賛同し、平成27年度から協力しています。

令和3年3月に、使用し終わったランドセルの寄付を区立小学校の保護者に呼びかけました。その呼びかけに応じて、493個のランドセルが集まりました。

集まったランドセルは港で検品後、船便でアフガニスタンへと出発し、アフガニスタンの子供たちの就学支援などに役立てられます。たくさんのご協力をいただき、ありがとうございました。



お問い合わせ 廉務課庶務グループ／3981-1141